

万里一空

「初心忘るべからず」という言葉があります。何かを成し遂げようとするとき、上手くいかないことの大きな原因のひとつに、当初の志を忘れてしまうことが挙げられます。最初は一生懸命に取り組んでいたもののだんだんと熱が冷めていく、高い目標を持っていたはずなのに妥協をして目標を下げる、慢心から自分に対する厳しさがなくなっていく。このようなことは、多かれ少なかれ誰にでもあることです。初心を持ち続けることは、簡単なようで意外と難しいことなのでしょう。それゆえにこういう言葉があるのだと思います。

今一度過去の自分が持っていた「初心」を振り返ってみましょう。それは高校入学の時に立てた誓いであるかもしれませんが、なりたいたのが見つかった時に決めたことであるかもしれません。もし当初の熱を今失ってしまっているとしたら、新しい年を迎えるにあたってもう一度誓いを立て直して、新たに始めてみたらどうでしょうか。「あの時、初心をもう一度思い出して頑張ったことが今の自分につながっている」と、将来の自分が思えるような、新しい年になるといいですね。

○ 進路指導部による第2学期の取り組み

進路指導部で2学期に行った活動の中から、「大学出前講座」「東高学習会」「総合学習」「キャリア教育講演会」「鶴城寺子屋」「東京研修」の6つを報告します。学力をつけるうえで授業と家庭学習が大切であるのは言うまでもありませんが、他のさまざまな機会からもあらゆることを学んでほしいと思います。新しい分野に興味をもったり、上には上がいることを知り、刺激を受けたりすることが、学習力の向上にもつながっていきます。

● 大学出前講座

9月21日（金）、大学の講師が専門の学問について講義を行う「大学出前講座」が行われた。講師については佐賀大学から6名、九州大学から2名、九州工業大学、東京国際大学、熊本大学、大分大学、北九州市立大学、西南学院大学、福岡大学、西九州大学から1名ずつ、計16名の講師があらゆる学問について講演が行われた。生徒は自分に関心がある講義を2つ、選んで学び、大学へ学ぶ意識を高めることとなった。生徒はそれぞれ、希望する講座に2講座参加し、講義を通して専門の理解を深め、将来の進学に対する意識を強めたようです。



● 東高学習会

7月15、16日に2、3年生対象の学習会が行われました。講師は大原秀紀先生（数学）と高賀伊保里先生（英語）で、お二人とも関東、関西で活躍されている有名講師です。今後の勉強方法など実力をつけるための方法を伝授されました。生徒は一言も聞き漏らすまいと取り組んでいました。

● 外部講師の講義による総合学習

1年生の総合学習は講師から問題が提示される形式。10月26日（金）に3名の大学の講師が以下の内容の講義を行い、講義に関連した課題が示されました。

- ・角谷 昌則 教授（東洋大学） 「教育学者の思考とは」
- ・松本 大輔 准教授（西九州大学） 「社会とこれからの教育を考える」
- ・苅木 禎史 教授（千葉工業大） 「音情報の処理」

これらの課題について、生徒が解決方法を見つけ、その後、教授からの助言をいただき、修正したものを11月30日（金）に発表をしました。

また、2年生の総合学習では、文系と理系に分かれ、別の課題について考え、11月9日（金）に以下の講師が助言をされました。

- ・島 彰宏 氏（テラ・ルネッサンス） 「国際紛争について調べ、解決策を提案せよ。」
- ・西 宏之 教授（崇城大学 情報専門） 「AIの可能性を調べ、新たなサービスを提案せよ。」

その助言を踏まえ、11月16日（金）に発表を行った。

1、2年生ともよく練られた発表があり、有意義な学習となりました。



● キャリア教育講演会

12月6日（木）、中学1年生から高校2年生対象のキャリア教育講演会が行われた。講師は吉村英樹氏（株式会社オプティム）。同社は、ITを利用して様々なサービスを開発、提供する企業です。大変注目されている企業であり、佐賀大学の構内に本店を置いています（本社は東京）。

具体的には、新しい農業として「スマート野菜」の開発、少子高齢化対策としてテレビをモニターとした在宅医療などに取り組まれています。他の企業が取り組んでいないことに取り組み、「ネットを空気にかえる会社」をモットーにされています。講演では今の時代の流れから企業の取り組みをわかりやすく説明されました。

生徒の感想より抜粋

「第4次産業革命が到来するのが待ち遠しく、自分も関わりのある職業につけたらとワクワクした。」

「農業、介護、医療などの分野で魅力的な取り組みをされていると思った。一番感動したのはテレビ画面で医者と会話ができるサービスです。」

● 鶴城寺子屋

11月の7日、14日、12月の5日、12日に鶴城寺子屋が行われました。鶴城寺子屋とは教師を志望している高校生が中学生に放課後50分間程度、学習のサポートを行うものです。高校生1人に対して中学生数名が学びました。中学生にとっては先輩から学ぼうとする姿勢が感じられ、よく理解できたようであり、高校生は人に説明することの難しさとともにコミュニケーション能力を培ったようです。非常に和やかな雰囲気の中で行われ、昨年度から始まった取り組みだが、高校生の中には自分が中学生のときにお世話になったので今回は教える側になりたい、ということでサポート役となった生徒もいます。これからも継続していく予定なので、高校生の積極的な参加をお願いします。

● 東京研修

高校1、2年生の参加希望者32名が7月31日（火）～8月2日（木）に東京研修に参加しました。今年度は昨年度に引き続き2回目の実施でしたが、昨年度の研修が好評だったようで参加者が大幅に増えました。

1日目 東京到着後、各自大学訪問（OB引率）

2日目 東京大学オープンキャンパス参加

鶴城同窓会関東支部の先輩方との懇談

3日目 上野地区自主研修 佐賀へ移動

東京大学をはじめ、東京工業大学やお茶の水女子大学などのキャンパスに公共交通機関を利用して訪れました。また、自主研修では各自で計画を立てて有意義な時間を過ごしました。



東京大学 赤門前で記念撮影

2日目の夜には、唐津東高校出身の先輩方との懇談があり、東京での先輩方の活躍ぶりを目の当たりにして、東京への進学や就職について真剣に考える機会をもちました。同総会の先輩方も東京に関心を持っている生徒に会うことが出来て、喜んでおられました。以下、参加者の感想（抜粋）を掲載します。



鶴城同総会関東支部の方との懇談会の様子

生徒の感想より(抜粋)

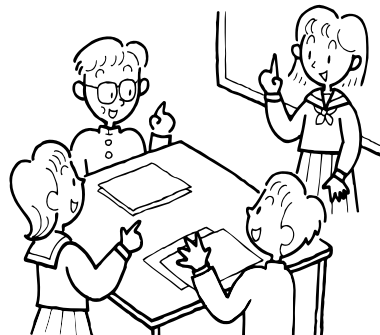
・2年後の大学受験はまだまだ遠いと思っていた自分の考えを改めるいい機会であった。そして、都会

にも住みたいという夢もできた。

・考え方が変わった。自分的には鶴城同窓生との食事が一番いい経験になったと思う。今私がしなければならないことの一つは自分が好きなものや興味があるもの、やりたいことなどを見つめ直しその根幹を見つけることだと、話を聞いて思った。やりたいことはあったけど他にどんなことがあるのか把握してないままそれしか見ていない部分もあったので、視野を広げて、まず自分が好きなことのもとにあるものを考えて、それにつながる進路に進めるように努力したいと思う。

● 進路関係の行事予定

1 2月 22日(土)、23日(日)	北予備ファイナル(高3)
25日(火)～28日(金)	冬季特課(高校)
1月 4日(金)、7日(月)	冬季特課(高校)
5日(土)、6日(日)	センターパック演習(高3)
5日(土)、6日(日)	第3回県下一斉模試(高1・2) ※高1は5日(土)のみ
19日(土)、20日(日)	大学入試センター試験
21日(月)	大学入試センター試験自己採点
25日(金)、26日(土)	高3最終進路検討会
26日(土)、27日(日)	三者面談(高3)
28日(月)	国公立大学願書受付(2月6日(水)まで)
12日(土)、13日(日)	進研模試(高1, 2) ※高1は12日(土)のみ
2月 2日(土)	学習会(高3)、全統模試(高2)、駿台全国模試(高1希望者)
3日(日)	県合同模試(高2希望者)
9日(土)	学習会(高3)
12日(火)	高3最終登校日
16日(土)	学習会(高3)、土曜サクセスセミナー(高1・2)
19日(火)～22日(金)	学年末考査(高1・2)
23日(土)	学習会(高3)
25日(月)、26日(火)	国公立大学入試前期日程
3月 2日(土)	学習会(高3)
8日(金)	国公立大学入試中期日程
12日(火)	国公立大学入試後期日程



ご質問・ご相談等ございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。

佐賀県立唐津東高等学校・中学校 進路指導部

〒847-0028 佐賀県唐津市鏡新開1番地 Tel 0955-77-1984

